認知症看護コース

研修目的		K的な知識について理解できる。	
	急性期病院に入院する認知症高齢者に対して適切な援助が実践できる。		
	1. 認知症についての基礎知識が理解できる。		
到達目標	2.認知症高齢者に起こりやすいせん妄について理解し予防援助ができる。		
	3. 身体抑制を行わない安全に配慮した援助について理解できる。		
	4. 認知症高齢者のパーソンセンタードケアの視点からアセスメントでき看護計画の		
	立案、実践評価することができる		
開催日時研修時間	・6月~12月の第1 木曜日 17:45~19:15		
	第6回(10月~11月)はDST回診への参加		
נאן נייז פיו וקי	※部署外研修として 0.5 日 (勤務扱い)		
受講対象	・ラダークリニカルレベルⅡ以上の者		
文冊/] 涿			【最大 10 名】
開催日	ねらい	内容	講師
	認知症についての背景、	・オリエンテーション	
第 1 回 6 月 2 日(木)	施策より認知症に関する	・高齢者人口の推移	
	基本的な知識を理解でき	・新オレンジプラン	認知症看護 CN
会議室 5	る。	・認知症ケア加算について	今井 広恵
五硪王 0		・認知症とは、中核症状	
		• 薬物療法、非薬物療法	
第 2 回	せん妄の発症要因につい	・急性期病院に入院する認知症高齢者	
第2回 7月7日(木)	て考え、予防ケアが理解	・せん妄について	認知症看護 CN
・/ カ / ロ (木) 会議室 5	できる	発症要因、予防ケア、スケール	今井 広恵
女		・せん妄ハイリスク患者ケア加算	
第3回	認知症看護の視点で	・認知症高齢者の特徴、ケアの視点	認知症看護 CN
8月4日(木)	看護計画を立案し実践、	・認知症高齢者のアセスメント	今井 広恵
会議室 5	評価できる。	・認知機能スケール、ADL 評価スケール	7开 / []
第 4 回	パーソンセンタードケア	・ユマニチュードについて	
9月1日(木)	の視点を身つける	・コミュニケーション方法	認知症看護 CN
会議室 5		・環境調整について	今井 広恵
五晩至 ♥		・院内デイケア	
第 5 回	認知症高齢者のケアに	・身体抑制について	認知症看護 CN
10月6日(木)	おける倫理的課題につい	・転倒転落に対する援助	今井 広恵
会議室 5	て理解できる	・カテーテル管理	771 1416
第 6 回	院内で実施している認知	・DST回診に参加する	認知症看護 CN
10月~11月	症ケアの現状を理解する	・院内の認知症ケアの実践	今井 広恵
会議室 9		【部署外研修】	, , , , , , , , ,
第7回	認知症看護の実践報告	・症例発表	認知症看護 CN
12月1日(木)	から学びを深める		今井 広恵
臨床研修センター			, , , , , , , , ,
コース担当者	看護管理室 今井 (PHS:8554)		
備考	各回の確認テスト(あるいはレポート課題等)を実施することがあります		